＊＊２０２２年　４月　８日　　（第３版）
＊２０１９年１０月１７日　　（第２版）

製造販売届出番号 25B2X10003000014

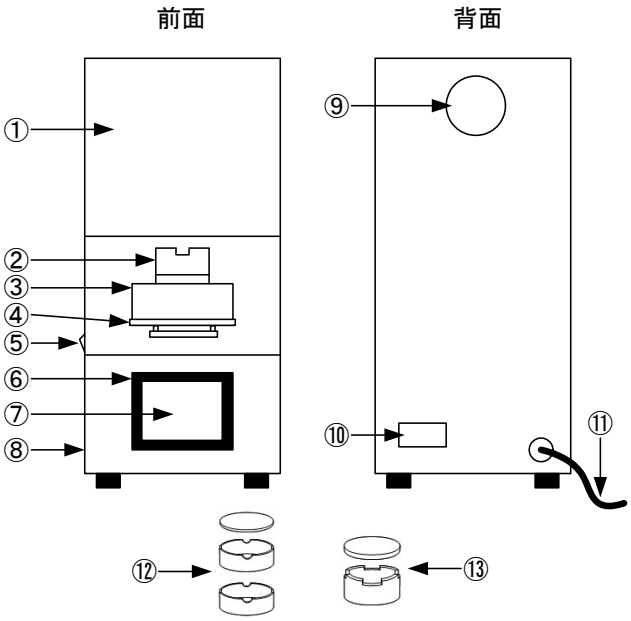
一般医療機器　機械器具70　歯科用鋳造器
歯科技工用ポーセレン焼成炉　JMDNコード35762000

ノリタケ カタナ F-2 N

[警告]
＜使用方法＞
・煙や異臭などの異常が発生した場合は直ちに電源スイッチをオフにし、差込プラグをコンセントから抜くこと。[火災につながるおそれがあるため]
・運転中および運転後の炉カバーやステージに触れないこと。[ヤケドを負うおそれがあるため]

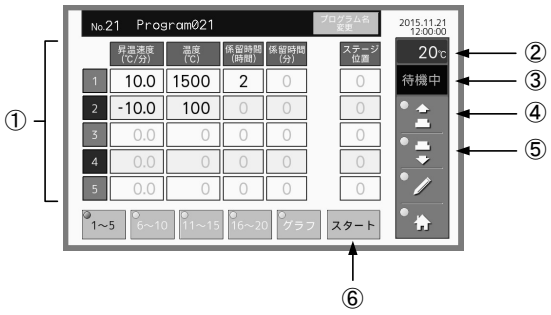
【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
・電源はAC200V20Aの専用電源を用い、他の電気機器と電源を共有で使用しないこと。[許容電流を超えると電源ラインの焼損、火災の原因となるため]
・焼成完了後も本体が十分に冷えるまで電源を切らないこと。[機器が故障するおそれがあるため]
・焼成直後の被焼成物は耐火物の上に置くこと。また、周囲に可燃物を置かないこと。[火災につながるおそれがあるため]

【形状・構造及び原理等】
＜外形図＞



番号	名　　称	番号	名　　称
①	炉カバー	⑧	USBメモリーポート
②	上部ケーキ	⑨	冷却ファン
③	下部ケーキ	⑩	定格銘板
④	ステージ	⑪	電源コード
⑤	電源スイッチ	⑫	セラミック製サヤ、セラミック製サヤフタ
⑥	POWERランプ	⑬	ファイバー製サヤ、ファイバー製サヤフタ
⑦	液晶タッチパネル		

＜液晶タッチパネル：操作画面＞



番号	名　　称	番号	名　　称
①	パラメーター一覧	④	ステージ上昇ボタン
②	炉内温度表示部	⑤	ステージ下降ボタン
③	状態表示部	⑥	スタートボタン

＜電気的定格＞
・電源電圧　：ＡＣ　２００Ｖ±１０％　単相
・電源周波数：５０／６０Hz±１Hz
・消費電力　：２３００ＶＡ
・本機器はEMC規格JIS C 1806-1:2010に適合している

＜寸法及び重量＞
・寸　　法　：　340W×780H×390D（mm）
・重　　量　：　６２ｋｇ

＜使用環境条件＞
・温　　度　：　5～40℃
・湿　　度　：　30～80%RH　（結露無きこと）

＜動作原理＞
本機器は歯科用セラミックス材料を炉内の電熱ヒーターで加熱し焼成する電気炉である。
セラミックス材料の特性に応じて、予め設定（プログラム）されたパターンに従って焼成することができる。

詳細は取扱説明書を参照すること。

＜性能＞
炉内寸法　：　φ110×85H（mm）
最高使用温度　：　1600℃
プログラム数　：　200プログラム

【使用目的又は効果】
ポーセレンを焼成するために歯科技工で使用する。

取扱説明書を必ずご参照ください。

SM-D27-P502/02

【使用方法等】

＜操作方法＞

詳細は取扱説明書を参照すること。

1)運転準備（Installation program）

① 電源スイッチを入れる。

② 「ステージ下降」ボタンをタッチし、ステージを下げて付属のケーキをステージ中央部に載せる。

③ プログラムNo.20「Installation program」を選択する。

④ 「スタート」ボタンをタッチするとInstallation programにより、ヒーターエレメントの酸化膜付与及び断熱材の乾燥が行われる。

2)運転操作

① 電源スイッチを入れる。

② 「ステージ下降」ボタンをタッチし、被焼成物を入れたサヤをケーキ中央にセットする。

③ 被焼成物に該当するプログラムを選択し、「スタート」ボタンをタッチしてプログラムを実行する。

④ 焼成中の炉内温度及びプログラム運転の残時間は、液晶タッチパネルにて確認することができる。

⑤ 焼成プログラム終了後、炉内が十分冷えるのを確認し焼成物を取り出し、作業完了となる。

【使用上の注意】

＊＊＜重要な基本的注意＞

・「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」で求められる環境下にて使用すること。

・USBメモリを使用する場合、ウィルスチェックを行ったものを使用すること。

〈使用方法〉

詳細は取扱説明書を参照すること。

・設定された各パラメータは不測の事態によるデータ消失を避けるため、ノート等に記録を取っておくか外部USBメモリーに保存しておくこと。[データ消失のおそれがあるため]

・清掃やメンテナンスを行う場合は、機器本体が冷えていることを確認し電源コードをコンセントから抜いた状態で行うこと。[ヤケドや感電を防止するため]

＊【保管方法及び有効期間等】

①保存温度・湿度

温度　　：　-20～60℃

湿度　　：　10～85%RH　（結露無きこと）

②耐用期間

本体　　：　７年

（ﾋｰﾀｴﾚﾒﾝﾄ、炉体断熱材、ｹｰｷ、焼成サヤを除く）

＊【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

詳細は取扱説明書を参照すること。

日常的な清掃の他、消耗品の交換として次のものがある。

①ヒーター交換

使用頻度や設定温度によって異なるが、ヒーター線が劣化し断線する場合がある。ヒーターの交換は炉の分解を要するため、必ず許可を受けた修理業者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売

名　　称：ＳＫメディカル電子株式会社

住　　所：滋賀県長浜市七条町３０５－１

電話番号：０７４９－６３－１２６３

発　　売

名　　称：クラレノリタケデンタル株式会社

住　　所：愛知県みよし市三好町東山３００

ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ：０１２０－３３０９２２

販　　売

名　　称：株式会社モリタ

住　　所：大阪府吹田市垂水町３丁目３３－１８

電話番号：０６－６３８０－２５２５

取扱説明書を必ずご参照ください。